



NHK教育テレビ50周年
ETV50
学ぶ冒険

東京新聞
創刊125周年

国立西洋美術館開館50周年記念事業

古代ローマ帝国の遺産

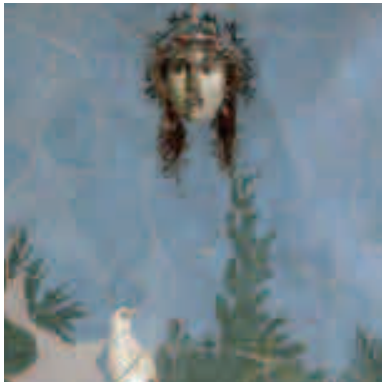
9/19[土]▶12/13[日]09  国立西洋美術館 [東京・上野公園]
The National Museum of Western Art

開館時間=午前9時30分—午後5時30分(金曜日は午後8時まで) *入館は閉館の30分前まで
休館日=月曜日(ただし、9月21日、10月12日、11月23日は開館、10月13日[火]、11月24日[火]は休館)
主催=国立西洋美術館、東京新聞、NHK 後援=外務省、文化庁、イタリア大使館
特別協賛=住友金属鉱山 協賛=日本写真印刷、EPSON
協力=アリタリア-イタリア航空、日本貨物航空、JR東日本、西洋美術振興財団
学術協力=東京大学ソマ・ヴェスヴィアーナ発掘調査団 映像協力=凸版印刷

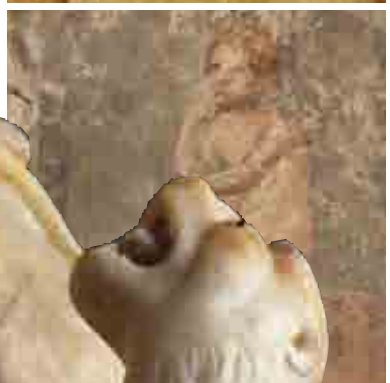
遺産

DELL'IMPERO ROMANO
L'EREDITÀ

栄光の都と街
ローマのペイ
悲劇のポン



《双頭の蛇を象った指輪》
紀元前1世紀—紀元後1世紀
金、直径2.7cm
ポンペイ出土
ナポリ国立考古学博物館
© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte



《ディオニュソス像》(部分)
紀元後1世紀
大理石
高さ152cm
ソマ・ヴェスヴィアーナ出土
ノーラ考古学博物館
Photo © Norihiro Ueno

【黄金の腕輪の家】の居間の東壁に描かれた《庭園の風景》、第III様式（1世紀前半）、フレスコ、200×257cm
ボンベイ出土、ボスコレーアール・アンティクアリウム、画像データ提供:東京大学象形文化研究拠点 (UT-PICTURE)



【黄金の腕輪の家】の居間の南壁に描かれた《庭園の風景》、第III様式（1世紀前半）、フレスコ、200×357cm
ボンベイ出土、ボスコレーアール・アンティクアリウム、画像データ提供:東京大学象形文化研究拠点 (UT-PICTURE)



【VR（バーチャルリアリティ）映像作品の制作過程】
VR上で「黄金の腕輪の家」に《庭園の風景》と《ニンフの噴水》を再配置（イメージ）
画像データ提供:東京大学象形文化研究拠点 (UT-PICTURE)
製作・著作:東京新聞・凸版印刷
監修:独立行政法人国立美術館国立西洋美術館長 青柳正規



人類の歴史にさんざんと輝く古代ローマ帝国。「史上最強の国家」と呼ばれるこの帝国は、初代皇帝アウグストゥスによって創建されました。

本展では、このアウグストゥスを足掛かりに、帝国の富の象徴である「栄光の都ローマ」と、ウェスウィウス（ヴェズヴィオ）火山の噴火で埋もれた「悲劇の街ボンベイ」に焦点をあてながら、古代ローマ帝国の魅力を余すところなくお伝えします。ボンベイの住宅を飾る壁画、ローマの偉人たちの彫像、そして豪華な宝飾品などの展示作品は、ナポリ国立考古学博物館をはじめとするイタリア珠玉のコレクションから選りすぐった名品です。これらの展示に加え、ウェスウィウス火山北麓の街ソマ・ヴェスヴィアーナで行われている発掘調査の最新の成果を紹介し、さらに最先端のコンピュータ・グラフィックス技術を駆使して、ボンベイの邸宅の遺構をリアルな映像で復元します。

二千年の時をやすやすと越えて現代に息づく古代ローマ。その貴重な遺産を、本展でご堪能下さい。

《ニンフの噴水》
第III様式（1世紀前半）
モザイク、200×240×177cm
ボンベイ出土
ボスコレーアール・アンティクアリウム
画像データ提供:東京大学象形文化研究拠点 (UT-PICTURE)
【ニンフは山や川などの自然界に住まう精霊。「ニンフの噴水」は、ニンフが宿る洞窟のような自然の場所を模倣した建築物】

《カノボスにたどり着いたイオ》
第III様式（1世紀前半）
フレスコ、89×76 cm
ボンベイ出土
ナポリ国立考古学博物館
© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte
【ゼウスと交わったギリシアの都市アルゴスの女神官イオが、女神ヘラの嫉妬を買い、雌牛に変身させられた後、ナイル河口の都市カノボスにたどり着き、エジプトの女神イシスに迎え入れられる場面】

《ミネルヴァ》
紀元前3世紀前半
青銅
高さ155cm
アレツォ出土
フィレンツェ国立考古学博物館
MUSEO ARCHEOLOGICO NAZIONALE FIRENZE
© Daniel Virtuoso, Centro Promozioni e Servizi Arezzo
【ミネルヴァはギリシアの女神アテナと同一視されるローマの女神（ミネルヴァはラテン語名）。知性および種々の技術の守護神であり、戦いの女神でもある】

特別出品

《アウグストゥス座像》
1世紀前半
大理石、高さ215cm
ヘルクラネウム出土
ナポリ国立考古学博物館
© Luciano Pedicini/Archivio dell'Arte



観覧料	当日	前売	団体
一般	1,500	1,300	1,100
大学生	1,200	1,000	800
高校生	700	550	500

*中学生以下は無料／*団体料金は20名以上
*心身に障害のある方及び付添者1名は無料（入館の際に障害者手帳等をご提示ください）。／*本展の観覧券で常設展もご覧いただけます。

前売券好評発売中

（9月18日まで、9月19日より当日券発売）

【チケット発売所】

国立西洋美術館、公式ホームページ、JR東日本の主なみどりの窓口・びゅうプラザ（一部の駅を除く）、ローソンチケット（Lコード:36880）、チケットぴあ（Pコード:688-711）、ファミリーマート、サークルK・サンクス、セブンイレブン、イープラス、JTB・JTBトラベランド・JTB総合提携店ほか主要プレイガイド

【お問い合わせ】

ハローダイヤル 03-5777-8600
展覧会公式ホームページ <http://roma2009.jp>
国立西洋美術館ホームページ <http://www.nmwa.go.jp/>

【交通案内】

- JR上野駅下車（公園口）から徒歩1分
 - 京成電鉄京成上野駅下車、徒歩7分
 - 東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅下車、徒歩8分
- *駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。

同時開催

ローマ 未来の原風景 by HASHI
会期:2009年9月19日[土]ー12月13日[日]
会場:国立西洋美術館 新館2階 版画素描展示室
ローマの古代遺跡や街角の光景の写真から、果てしない時間の旅へと誘うイメージを生み出す、Hashigraphyと命名された独自の手法による橋村泰臣氏の作品を紹介します。
*「古代ローマ帝国の遺産」展観覧券または常設展観覧券でご覧いただけます。

